

雄峰の由来

「風雪に耐えた高峰は
雄大で気品と自信に満ちている」



雄峰

第166号

編集・発行 PTA広報部
鹿児島市郡元一丁目20番35号

令和5年7月11日



4/7 入学式

心はひとつ



5/2 開校記念一日遠足



きょうだい学級活動の様子

これからの
主な予定
(行事は変更・中止も
あります)

- 夏休み 7月21日～8月21日
- 三者面談 7月21日～7月28日
- 運動会 9月2日
- 文化祭 9月26日
- かごしま国体学校観戦 10月11日

- 秋休み 10月12日～16日
- 2年修学旅行 10月24日～27日
- 3年職場体験学習 10月24日～25日
- 1年団体宿泊学習 10月25日～27日
- 3年上級学校説明会 10月27日

- かごしま大会閉会式 10月30日
- 1年学年・学級PTA 11月16日
- 2年学年・学級PTA 11月17日
- 教育講演会 11月24日
- 3年学年・学級PTA 11月29日

校長室に新たに掲示した
「衆心一致」の言葉のよう、
皆が心をひとつにして、生
徒の夢実現と学校の発展を目
指して参りたいと思います。

職員は生徒会の企画に誠
意をもつて臨み、生徒たち
は協働して企画の成功を目
指していました。このよう
な双方の姿に日頃の信頼関
係の深さを感じずにはいら
れませんでした。

五月二日に実施した開校
記念一日遠足で行われた綱
引きは、コロナの影響で四
年振りに本格的に行われた
と聞きました。生徒と職員
の綱引きは、職員に「近年
記憶がない」と言わしめ、
生徒の勝利に終わりました。

お互に相反する方向に
綱を引くわけですが、一生
懸命という土俵で「心はひ
とつ」と、この真剣勝負に
参加して思いました。
五月二日に実施した開校
記念一日遠足で行われた綱
引きは、コロナの影響で四
年振りに本格的に行われた
と聞きました。生徒と職員
の綱引きは、職員に「近年
記憶がない」と言わしめ、
生徒の勝利に終わりました。



静思
「心はひとつ」
校長 坂中 裕一

豊かになる』と感じた トルとその理由を教えてください。

新任の先生

養護教諭

- ・養護
- ・吹奏楽部

はまだ ゆみ
濱田 有美

映像 タイタニック

実際に起った海難事故をリアルに再現し、物語の構成もタイタニック号の映像も素晴らしく、とても心に残っている映画です。



担任 3-4 副担任

- ・社会
- ・サッカーチーム

前園 清幸

□ 心に残るとつて
おきの話

小学校の担任の先生が
私に紹介した本であ
り、実際にあった短編
集で読むたびに心が耕
されるからです。

まえぞの せいこう
前園 清幸

やまぐち はやと
山口 隼人

担任 3-5 副担任

- ・音楽
- ・合唱部

遠矢 圭祐

映像 セッション

音楽を追求する上での
厳しさが描かれており、
形無きものを創り上げ
ることの難しさとその
価値について考えること
ができたからです！

とおや けいすけ
遠矢 圭祐

なかの しょうこ
中野 聖子

世界の終りとハーデボ
イルド・ワンダーランド

読むと、自分の核に触
れられたような感覚に
なり、とても不思議で
奇妙で世界が広がります。
ぜひ読んでみてく
ださい！



担任 2-4 副担任

- ・英語
- ・女子ソフト
テニス部

永峯 枝里子

□ 天山の巫女ソニン

児童文学ですが、人をたらしめるのは何かを感じる作品です。あるものはあるし、ないものはない。そんな当たり前のことを人間関係の構築や自分自身でつくりあげていく中で成長していく主人公に学ぶことが多いです。

ながみね えりこ
永峯 枝里子

しもだ けいすけ
下田 啓介

□ 置かれた場所で咲き
なさい(渡辺和子)

生き方の参考になる言葉
が載せられています。私が
心に残った言葉は「子ども
は親や教師の『いい通り』
にはならないが、『する通
り』になる。」です。

担任 2-5 副担任

- ・保健体育
- ・陸上競技部
テニス同好会

小笠原 淳

□ 100年の孤独(G.ガ
ルシア=マルケス)

魔術的リアリズム。不思議
なことがおきても、人物た
ちは淡々と過ごす。奇跡的
な出会いをする日常をた
だ過ごせる贅沢さに気付
かされた作品です。

おがさわら じゅん
小笠原 淳

のぐち ゆうじ
野口 裕二



担任 1-4 副担任

- ・国語
- ・女子ソフト
テニス部

中山 悠太

□ 学びを結果に変える
アウトプット大全

「学びを結果に変えるアウ
トプット大全」が人生を豊
かにする本です。この本は
社会人になってから出会つ
た一冊です。自己成長を目
指すためにおすすめです。

なかやま ゆうた
中山 悠太

とよどめ ようすけ
豊留 洋輔

□ 奇跡のバックホーム

鹿児島県出身の横田慎
太郎選手の話。日々の
積み重ねとまっすぐな
気持ちで起こした奇
跡。野球の神様は本当
にいるんだな。

担任 1-5 副担任

- ・社会
- ・男子ソフト
テニス部

宮ヶ谷 雄二

映像 ドラえもん
のび太と空の理想郷

「理想」とはなんなのか、
「完璧」とはなんなのか。
「自分らしさ」を改めて
見つめ直すきっかけを
与えてくれたから。

みやがたに ゆうじ
宮ヶ谷 雄二

もり けんたろう
森 健太郎



校長

さかなか ゆういち
坂中 裕一 ★

君の脇腋をたべたい
タイトルからは予測できない主人公と女子生徒の純愛、永遠(とわ)の恋。

教頭

かわかみ しんいちろう
川上 慎一郎

「坂の上の雲」司馬遼太郎著
とにかく登場人物がカッコいい。当時の日本が、それぞれの場で力を結集して強敵・ロシアに挑む姿に感銘を受けました。ぜひご一読を！

主幹教諭

・英語
・演劇部
美術部ひがし ゆうき
東 佑樹

ペイ・フォワード可能な王国
世界を変えたいと願う少年の「ペイ・フォワード(先に払う)。」という純粋な考えに胸を打たれました。

『心や人生が
本、または映画のタイ

★ 学年主任の先生

三年

担任	3-1	副担任	・国語 ・吹奏楽部	吉川 真悟	よしかわ しんご 牧 俊輔	まき しゅんすけ 『人を動かす』D・カーネギー	
				南極探検隊の人たちのために食事を作る料理人さんのお話です。生きていくうえで「食べる」ことの大切さについて、明るく、ユーモラスに教えてくれます。			

担任	3-2	副担任	・数学 ・サッカー部	日高 大志	ひだか たいし 『群青』3-11が結んだ絆の歌	ながた めぐみ 永田 恵	ながた めぐみ 鈴の鳴る道 星野富弘	
				仕事や人生における「人との付き合い方」について書かれた本です。初版は1936年ですが、今の時代こそ必要なことばかりです。		合唱曲「群青」が誕生するまでの軌跡が書かれています。日常生活の当たり前がどれだけ幸せなことなのかを教えてくれる本です。		

担任	3-3	副担任	・保健体育 ・陸上競技部 テニス同好会	原田 達也	はらだ たつや バターはどこへ溶けた?	山口 隼人	やまぐち はやと +1cm たった1cmの差がある世界をがらりと変える自分の見ている世界・考え方が凝り固まった一面的な見方なんだと気付かせてくれた、新しい世界を見せてくれます。
				幸福や宝物は勝ち取るものか、それとも今ある幸福や宝物に気付き、見つめ直すことなのかを考えさせられた。			

二年

担任	2-1	副担任	・社会 ・ハンドボール部 水泳同好会	岩川 朋之	いわかわ ともゆき 『深夜特急』シリーズ この本を読み、世界各国へ一人旅に出ました。ネパールで偶然出逢った日本人と、この本について朝まで語り合いました。	ひがしうわこ ゆう 東上床 優	ひがしうわこ ゆう 世界一「考えさせられる」入試問題 何事も問題から答えを導き出す際に、知識以外に感性、創造力、発想力等が必要だと気づかせてくれるからです。

担任	2-2	副担任	・理科 ・女子バレー ボール部	町田 康佑	まちだ こうすけ 鬼滅の刃 無限列車編 自分を奮い立たせる言葉や家族・仲間の大切さに気付かされる言葉が多く、やる気や元気を貰えるからです。	さかき じゅんや 榊 隼弥	さかき じゅんや ハーバードの人生を変える授業 「感謝する」「いいところを探す」「自分に優しくする」など、改めて人間にとって大切なことを教えてもらいました。

担任	2-3	副担任	・数学 ・男子バスケット ボール部	中野 弘章	なかの ひろあき 『インターラーニング』 宇宙が舞台のSFかと思いきや理論に基づいて脚本が書かれている作品で、次元の壁を越えた、想像を絶する世界が表現されており、心や人生が豊かになること間違いなしの作品です。そしてそんな世界でも「愛は欠かせない」ものだということに気付かされます。	のぐち ゆうじ 野口 裕二	のぐち ゆうじ 鹿児島県地学のガイド 県内の地質を、歴史や文化を交えて紹介しています。地面や崖を見ながら県内をちょっとと遠出すると、自然の偉大さを感じます。

一年

担任	1-1	副担任	・美術 ・美術部 演劇部	前之園 礼央	まえのその れお 脳は世界をどうみているのか 「心」とはなんだろうと思いつかんだ本です。「感性」や「感情」がますます重要な今後の時代に多くの示唆を与えてくれる本です。	白田 真澄	しらた ますみ 『永遠の0』 命を大切にする世界であるために定期的に戦争や命について考える時間を設けることが大切だと考えているから。

担任	1-2	副担任	・英語 ・ハンドボール部	山口 祐介	やまぐち ゆうすけ Life is Beautiful 絶望的な状況でも、とにかく明るく優しい主人公の立ち振る舞いがとても印象的です。機会があればぜひ観てください。	濱田 有美	はまだ ゆみ いつか見た甲子園 小学生の頃、夢中になって読んだ本です。戦前、甲子園にかけた学生の熱い思いが感じられる物語です。

担任	1-3	副担任	・保健体育 ・軟式野球部 テニス同好会	篠崎 啓太	しのざき けいた 『琉黄島からの手紙』 故郷を離れ、命がけで戦い、手紙に思いを綴る姿から、1分1秒大切に、豊かな人生としようと感じさせられました。	内山 純平	うちやま じゅんぺい 『内山 純平』 琉黄島からの手紙

・英語	・英語	・英語	・英語
かみたかはら たける 上高原 健流	まいた やすよ 舞田 靖代	ありかわ えりな 有川 栄理奈	まつしま かずみ 松島 和美

・音楽	・美術	・家庭
まいた やすよ 舞田 靖代	ありかわ えりな 有川 栄理奈	まつしま かずみ 松島 和美

1-1	1-2	1-3

研究公開

新たな時代を豊かに生きる生徒の育成(5年次) 令和5年5月26日

～ファシリテーションに着目した指導による探究的な学びの実現を目指して～

5月26日(金)に研究公開が開催されました。各教科で様々な実践が行われ、約420名の先生方・大学生に参観していただきました。PTA役員と共に今年度は初の試みとして生徒も受付や案内、放送などの係を担当し来校される方々をおもてなしました。

外国語

NEW HORIZON 2 Food Travels around the World [2年5組]

研究公開を終えて
山口 祐介
生徒の「食」についての興味・関心を高めるためいた答えは「ポンモノを示すこと」でした。

春休みからそれぞれで海外の料理を取扱うお店に食事に行ったり、取材交渉を重ねたり、今考えると「何をやっていたのだろう?」と思うような日々でしたが、チームで共に

悪戦苦闘した時間こそ、「よい授業」を作るために大切なことだったのだと実感しています。チャンスは上から降ってくるものではなく、自分で掴みにくるもの、これからも前めりで進む姿勢を大切にしな



附中生の五月

二年五組 西崎龍之介

二年生になって二ヶ月。僕たち附中生には、研究公

開がやってくる。

初の研究公開で、多くの

人に囲まれ、とても緊張しました。授業では、外国人に英語で質問する時間があつた。緊張で挙手する人は少ないとと思っていたが、クラス中から手が挙がり、学校全体の絆が深まつたと身にしみて感じた公開だった。

新たに挑戦する楽しさ

遠矢 圭祐

がら、チームで外国語科で精進していきます。

最後に、模擬授業を受け

てくれた学級、そして二年五組の生徒のみなさん、ありがとうございました。

これから、また楽しく英語を学んでいきましょう。

音楽

自分の思いや意図を表現する音楽づくり [3年5組]

研究公開を終えて
山下 紗耶
新たなことに挑戦する樂

榎研究委員長が研究公開直前に話をされた「不易と流行」。生徒の心に響くと同時に、私自身の心にも大きく響いた。音楽科教諭として、授業で実践しなければならない「不易」は当然、どううに今の時代に合わせた「流行」を授業の中で生み出すか。新たな試みに對しても積極的に熱意をもつて取り組んでくれる

附中生。常に最先端を進む先生方。そんな恵まれた環境で取り組む研究公開はとても有意義なものであり、楽しい時間とな



研究公開では、一人一台のパソコンを使って曲作りを行いました。リズムやメロディーなどは一人一人の個性で溢れていて、お互いの良さを楽しみながら曲を共有することができます。

りました。音楽活動は学びの先に楽しさが必須です。これから始まる合唱活動や各行事、新たな流行の誕生が楽しみです。

本日は附属中学校 研究公開にお越しいただき、ありがとうございます。
私たちは「共に創る授業」をモットーに日々学習に取り組んでいます。
今日は、今まで学んだことを発揮して精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。
生徒会掲示板 生徒会



附属中へようこそ! 生徒もPTAも笑顔でお手伝い

子どもたちの豊かな未来を創造するチーム力

～“やりがい”のある主体的なPTA活動を通して～

今年度のPTA活動について

PTA会長 有村 純頼

昨年度に引き続き、今年度もPTA会長を仰せつかりました有村純頼と申します。新型コロナウイルス感染症も5類に引き下げられ、ようやく元の生活を取り戻せそうな雰囲気になってきました。今年度こそはすべての学校行事やPTA活動が滞りなく執り行われることを期待しています。また今年度は10年に1度回ってくる九州地区国立大学附属学校PTA連合会（九附連）鹿児島大会の担当の年になります。皆様のご理解とご協力をお願い致します。今年度も教職員の先生方と共に「子どもたちの笑顔」のためにPTA活動に取り組んでまいります。



持続可能なPTA活動

教頭 川上慎一郎

4月28日のPTA総会でPTA組織改編に承認をいただきました。ありがとうございました。今後は、活動内容を更に精選し、時代の変化に応じた実働率の高い組織を目指します。学校側は、保護者がPTA活動に協力してくださることを当たり前などとは全く思っておりません。子どもたちのために時間を作て参加してくださっていることに感謝しながら、同じ方向を向いて活動していきます。労少なく功多きPTA活動となるように、「一緒賢明」に取り組んでいきましょう。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いします。



泉 一学年
泉 夏代
兒玉万里子

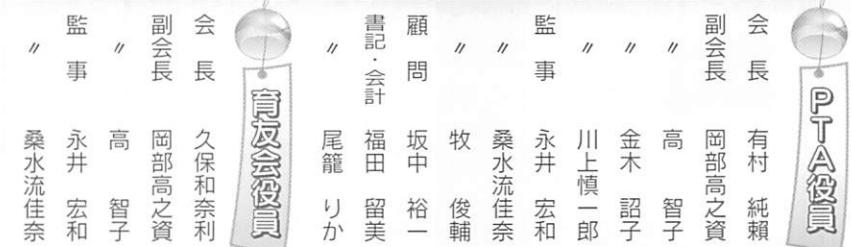
兒玉 二学年
井上 三学年
井上 亜紀



保健生活部
広報部
研修部
（担当教諭）
新中須

保健生活部長
広報部長
研修部長
新中須幸恵

宮ヶ谷雄二
榎下田
隼弥 啓介
野村えりか



入学献金のお礼

4月7日（金）の入学式におきまして善意の献金が29,297円寄せられました。心身の健康に恵まれない子どもたちの教育に役立つように「入学献金母親の会」に市P連を通じて贈らせていただきました。ご協力ありがとうございました。



令和5年度九附連鹿児島大会テーマ

Restart ~新たな時代へ~

中学校部会テーマ

挑戦への一歩 咲かせよう、未来への花

九附連鹿児島大会実行委員長 金木 詔子

附属中学校が令和5年度の九州地区国立大学附属学校PTA連合会及び九州地区国立大学附属学校連盟の主管校になりました。九州地区国立大学附属学校PTA連合会とはPTAの連絡親睦のもと健全なる発展を図り相互協力により附属学校園本来の使命達成をめざしながら教育の振興発展に寄与することを目的とした会となっています。

先日開催されました九附連小倉大会では有村会長が前年度主管校である小倉校から九附連旗を受け継ぎ、次回開催校としての挨拶を行いました。令和5年度は九州の附属学校園の方々が鹿児島の地に集まり、活動報告や情報交換を行います。昨年より鹿児島学校園では幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校と何度も話し合いを重ね、現在準備を進めています。充実した大会開催に向けて保護者の皆様と先生方のご協力とご理解を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



九附連鹿児島大会日程

【令和5年9月8日】

PTA会長会・PTA副会長会

教育後援会会长会・校園長会

【令和6年2月22日】

PTA会長会・教育後援会会长会

【令和6年5月10日～11日】

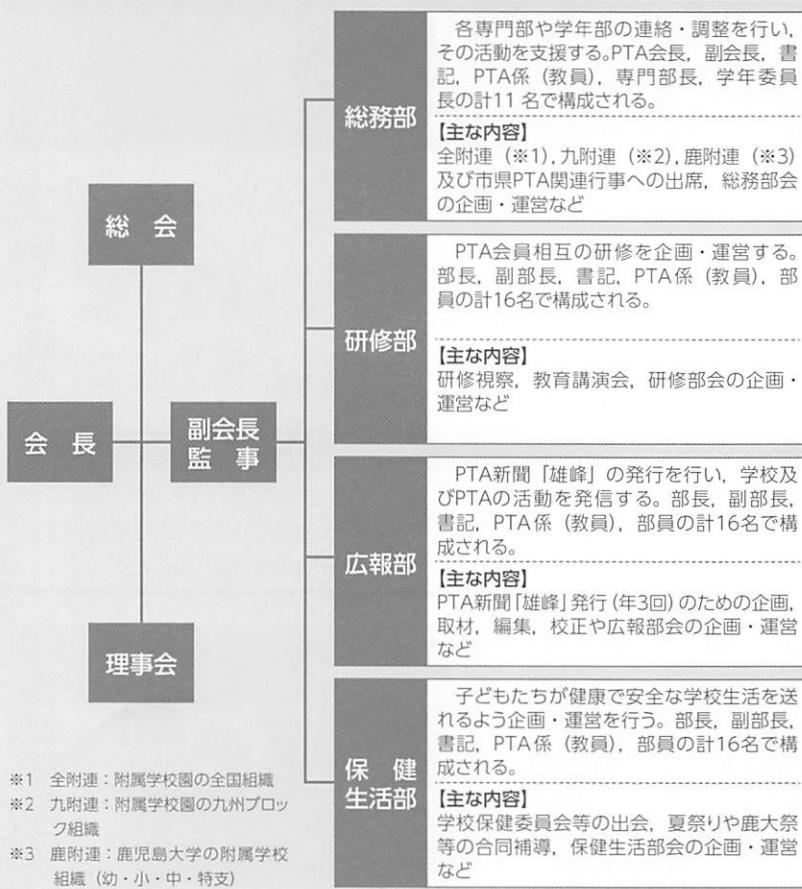
第73回総会・実践活動協議会

理事会・PTA会長会・教育後援会会长会

校園長会



鹿児島大学教育学部附属中学校PTA組織及び各専門部の活動内容



*1 全附連：附属学校園の全国組織

*2 九附連：附属学校園の九州ブロック組織

*3 鹿附連：鹿児島大学の附属学校組織(幼・小・中・特支)

九附連総会

小倉大会

PTA副会長 高 智子

「超」～未来への挑戦～を大会テーマに掲げ、5月12日～13日、小倉にて九附連総会が開催されました。実践活動協議会では、コロナ禍を経て、PTA活動の見直しを行い、スリム化、効率化を図った本校の取り組みと今後の課題について発表を行いました。素晴らしい取り組みとご好評をいただきました。講演会では、小倉にご実家がある元日本代表サッカー選手の大久保嘉人さんが、プロになるまでの経緯やご自身の家事育児のご経験などを楽しくご講話ください、会場は和やかな空気に包まれました。その後の情報交換会、分科会においても、対面で交流できる喜びを実感し、鹿児島大会を良いものにしたいと思いを強くする機会となりました。

研修部

研修部は今年度のテーマを

「子どもの自立を支える家庭の在り方」

とし、皆様にとって充実した学びの場となるような活動を心掛けてまいります。

今年度の研修視察は、10月2日（月）に甲南高校、鹿児島高校への訪問を計画しております。またPTA教育講演会は、11月24日（金）にファイナンシャルプランナーの塩田耕栄氏にご講演いただく予定です。

お子様との話題作りとなるよう努めさせていただきます。



広報部

広報部は今年度のテーマを

「心こそ大切なれ

～守りゆく伝統と変革へのチャレンジ～

とし、広報誌・雄峰の作成に取り組んでまいります。

年3回（7月・12月・3月）発行の雄峰では附属中の“今”が伝わるように、また、生徒、保護者のみならず雄峰を手にされる皆様の心に何かしらの一助となることを期待し広報部一同、企画・作成に尽力してまいります。



保健生活部

新しい体制となりました保健生活部は、本校PTAテーマ 「子どもたちの豊かな未来を創造するチーム力」

に基づき、子どもに安全かつ健康な中学校生活を送らせるために、会員相互の研修を深め、共通理解や連携を図りながら校外補導や保健活動の企画・運営に当たります。

年内の活動予定

- 第1回学校保健委員会出合（6月）
- 街頭補導（7月8月、10月11月）
- おにぎり弁当の日開催（9月）
- 西地区学校保健研究協議会出合（11月）
- 第2回学校保健委員会出合（令和6年2月）



A昭和四十一年四月旧鹿児島青年師範学校附属中学校跡より銀杏七本を移植し、七つの校訓を命名した。「真理」「理想」「自律」「誠実」「友愛」「剛健」「雄飛」それぞれの銀杏には森さん（平成七年卒業を中心とした進むべき道として考案した文が添えられている。



A東京学芸社の教科書に載つていた。昭和五十年ごろから附属中では歌われはじめたようだ。

Q七つの校訓と込められた思いについて

Q「タンホイザー」を歌うようになったのは？
A昭和四十一年四月旧鹿児島青年師範学校附属中学校跡より銀杏七本を移植し、七つの校訓を命名した。「真理」「理想」「自律」「誠実」「友愛」「剛健」「雄飛」それぞれの銀杏には森さん（平成七年卒業を中心とした進むべき道として考案した文が添えられている。

Q「附属」の「附」と「付」の違い
A国語審議会で当用漢字の見直しが行われた際、削る字候補の二十八字に「附」が入り、一九五四年（昭和二十九）年三月に「当用漢字補正案」として報告された。報道各社はこの案を採用し、「附」を使わないこととして「附属」とし、今日に至っている。しかし、結局この「当用漢字補正案」は内閣告示にならなかつた。そのため「附」は現在も常用漢字にある政府の公用文などでは「附属」を使つているようだ。本校は昭和二十六年設立のため「附属」なのではないだろうか。

附属中 Q&A

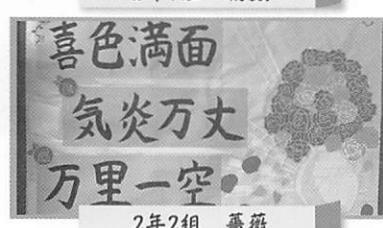
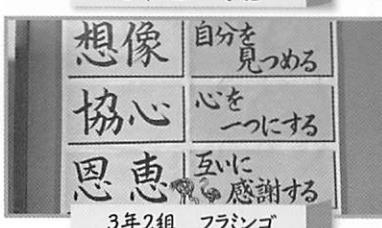
学級設営

今年度も附属中の伝統行事である「学級設営」が行われました。新学級になって初めての大きな協動作業。広報委員を中心に各クラス熱い意見交換が行われクラスメイトとの距離が一気に近づきました。どのクラスも力作揃いの中、最優秀賞には3年3組、2年4組、1年5組が選ばれました。学校にお越しの際は子どもたちの努力の結晶をぜひご覧ください。

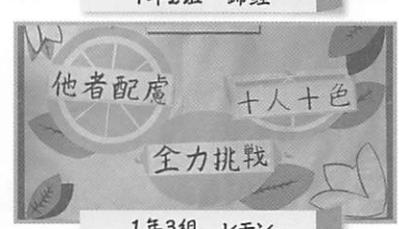
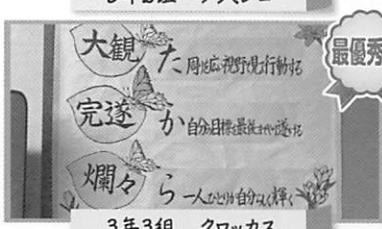
1組
青



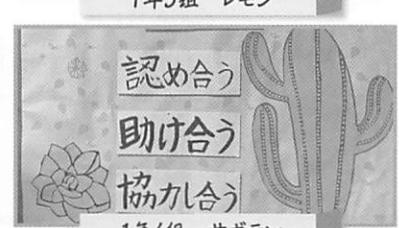
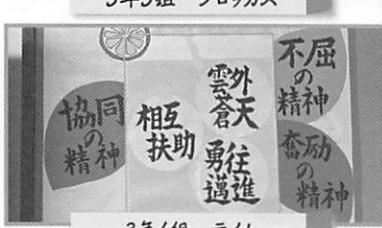
2組
赤



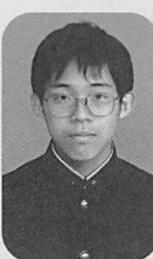
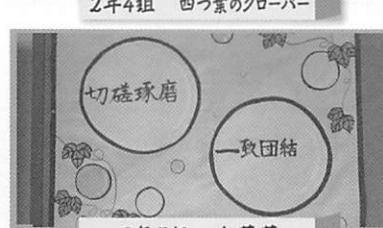
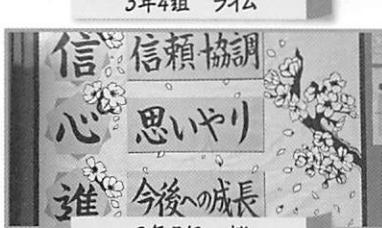
3組
黄



4組
緑



5組
白



父の言葉



主幹教諭
東 佑樹

先生の中学時代！

私にとって、中学校生活は正直楽しくなかった。別に不満はなかったけれど、自分がどうありたいのか、その答えが見つからず、現実逃避をするように絵やゲームに没頭していた。

そんな日々の中で印象に残っているのは、亡き父のある言葉だ。「将来やりたいことを、無理に決めなくていい。ただし、将来の選択肢を増やすために勉強はしておきなさい。」こう言われたとき、自分自身、妙に納得したのを覚えている。

海外に興味を持ち、教員を志したのはそれから数年後。「基礎を培つていて良かつた。」と心から思った。

知識と経験はあるに越したことではない。だから、やるべきことはやつておきなさい。無駄にはならない。

- 1-1 橋口
1-2 中迫
1-4 細山
2-3 富川
3-1 田淵
3-2 村瀬
3-3 高野
3-4 土屋
3-5 柿木

広報部
私たちが担当しました
雄峰166号編集

附属中学校の伝統の一つに「卒業生を閉む会」での在校生から卒業生への壁画のプレゼントがあります。今年の三月にも縦4・2m横6mの壁画が披露されました。今回のテーマは「飛躍」。大きな翼を広げ力強く羽ばたいていく卒業生（鷹）が行く先には、新たな希望や目標、不安があります。これまでの経験を大きな自信と支えに、更に飛び躍し、これまで以上の輝きを放つてほしいという願いが込められています。



壁画紹介